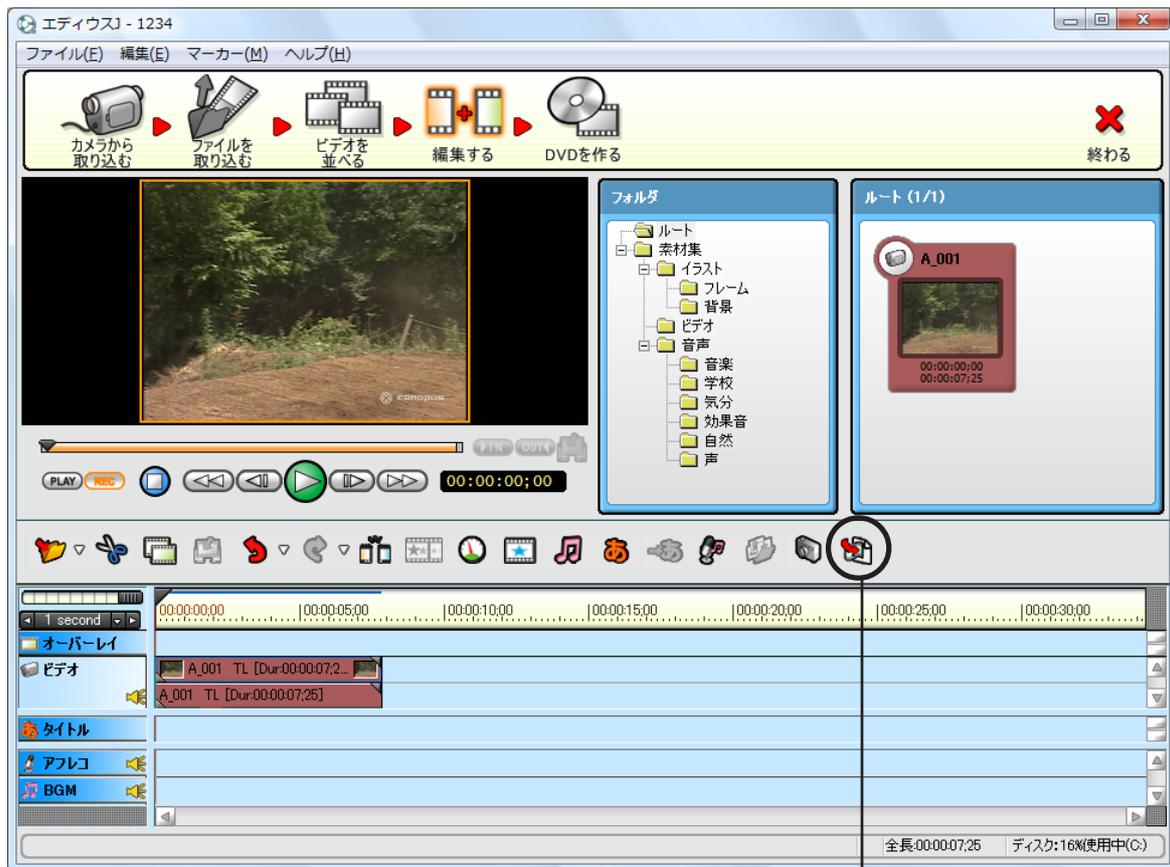


エディウスJ 補足マニュアル

本紙は、機能拡張等により「エディウスJ」付属のマニュアルに記載されていない事項を補足するためのものです。付属のマニュアルと合わせてお読みください。

■ ムービーの出力ボタンの追加

「ビデオを並べる」モードおよび「編集する」モードに[ムービーの出力]ボタンを追加しました。
[ファイル]メニューの[ムービーの出力]と同等の動作になります。



【ムービーの出力】ボタン

■ プロジェクト保存先変更ツールについて

エディウスJではプロジェクト保存先が固定（マイドキュメント/エディウスJ）になっています。このツールを使用することにより、Windowsログオンユーザー毎にプロジェクトの保存先を変更することができます。

エディウスJ起動時には本ツールは使用できませんので、エディウスJが起動していない状態で使用してください。

● エディウス Jのインストール先から実行する

[Program Files] → [Canopus] → [EDIUS J]フォルダ内の[EDIUS_J_SettingTool.exe]を実行

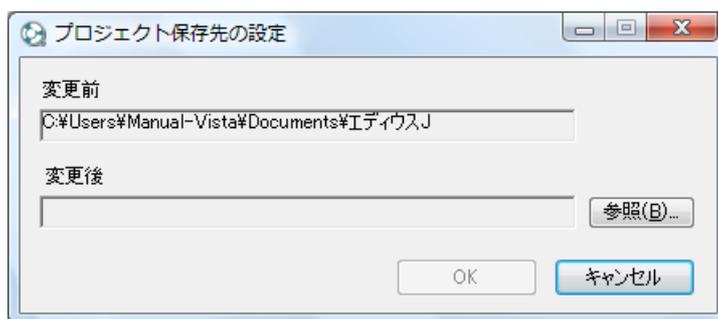
※Windows Vista環境ではプログラムの実行時に、ファイル選択後の右クリックメニューで[管理者として実行]を選択してから実行する必要がある場合があります。

● エディウス JのインストールCDから実行する

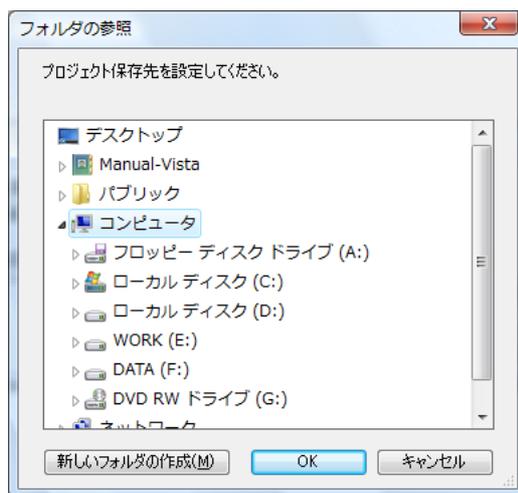
[Tools] → [EDIUS_J_SettingTool]フォルダ内の[EDIUS_J_SettingTool.exe]を実行

■ プロジェクト保存先変更ツールの操作

1. [EDIUS_J_SettingTool.exe]を実行すると、[プロジェクト保存先の設定]画面が開きます。



2. [参照]ボタンをクリックすると、[フォルダの参照]画面が開きます。



3. プロジェクトの保存先を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

手順1. の画面に戻りますので、[OK]ボタンをクリックすると設定が反映されます。

変更ツールを使用したWindowsログオンユーザーでの動作の違いについて

(1) Administrator 権限をもつユーザー

変更対象は以下のようになります。

- ・ 現在のWindows ログオンユーザー
- ・ 一度もエディウスJを起動していないWindows ユーザー

注意 一度でもエディウスJを起動したことのあるWindowsユーザーについては、(2)で個別にログオンして設定する必要があります。

(2) 制限ユーザー

一度でもエディウスJを起動したことがある場合のみ、設定を変更することができます。

変更対象となるのは、このWindowsユーザーのみになります。

一度もエディウスJを起動していない場合は、メッセージが表示され、変更ツールを起動できません。